

令和3年12月30日

お客様各位

飛驒信用組合

自己資本比率等の一部訂正について

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当組合の平成26年度から令和2年度までの決算および仮決算に係る自己資本比率ならびに当該比率に関連する項目につきまして、訂正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、その内容につきまして、下記の通りお知らせいたします。

- | | |
|-----------------------|---------|
| ・ 自己資本の構成に関する事項（決算期） | P.2～5 |
| ・ 自己資本の充実度に関する事項（決算期） | P.6～7 |
| ・ 連結自己資本比率 | P.8～11 |
| ・ 自己資本の構成に関する事項（仮決算期） | P.12～15 |

【 本件に関するお問い合わせ先】

資金経理部 TEL 0577-37-6610

○ 自己資本の構成に関する事項

(正)

(単位:百万円)

項 目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)								
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	21,675		22,344		22,994		23,723	
うち、出資金及び資本剰余金の額	311		308		308		307	
うち、利益剰余金の額	21,376		22,047		22,698		23,428	
うち、外部流出予定額(△)	12		12		12		12	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,393		1,273		1,232		1,004	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,393		1,273		1,232		1,004	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	23,069		23,618		24,227		24,727	
コア資本に係る調整項目 (2)								
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	8	35	16	25	21	14	61	15
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	8	35	16	25	21	14	61	15
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	8		16		21		61	
自己資本								
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	23,060		23,601		24,206		24,666	
リスク・アセット等 (3)								
信用リスク・アセットの額の合計額	111,497		117,800		129,450		138,062	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△18,428		△15,616		△6,235		△5,073	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	35		25		14		15	
うち、繰延税金資産	—		—		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△18,463		△15,641		△6,249		△5,088	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,561		6,868		6,803		6,655	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	118,059		124,669		136,254		144,718	
自己資本比率								
自己資本比率((ハ)/(ニ))	19.53%		18.93%		17.76%		17.04%	

○ 自己資本の構成に関する事項

(正)

(単位:百万円)

項 目	平成30年度	経過措置による 不算入額	令和元年度	経過措置による 不算入額	令和2年度	経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組員勘定の額	24,273		24,679		25,155	
うち、出資金及び資本剰余金の額	304		303		300	
うち、利益剰余金の額	23,981		24,388		24,866	
うち、外部流出予定額(△)	12		12		11	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	999		1,034		1,101	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	999		1,034		1,101	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	25,273		25,714		26,257	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	59	—	51	—	42	—
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	59	—	51	—	42	—
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	59		51		42	
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	25,213		25,663		26,214	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	152,864		161,178		158,724	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△926		△923		△770	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	—		—		—	
うち、繰延税金資産	—		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△926		△923		△770	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,684		6,769		6,940	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	159,548		167,947		165,665	
自己資本比率						
自己資本比率((ハ)/(ニ))	15.80%		15.28%		15.82%	

○ 自己資本の構成に関する事項

(誤)

(単位:百万円)

項 目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)								
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	21,675		22,344		22,994		23,723	
うち、出資金及び資本剰余金の額	311		308		308		307	
うち、利益剰余金の額	21,376		22,047		22,698		23,428	
うち、外部流出予定額(△)	12		12		12		12	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,440		1,273		1,232		1,004	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,440		1,273		1,232		1,004	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	23,115		23,618		24,227		24,727	
コア資本に係る調整項目 (2)								
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	8	35	16	25	21	14	61	15
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	8	35	16	25	21	14	61	15
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	8		16		21		61	
自己資本								
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	23,106		23,601		24,206		24,666	
リスク・アセット等 (3)								
信用リスク・アセットの額の合計額	115,212		121,462		136,469		144,577	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△18,428		△15,616		△6,235		△5,073	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	35		25		14		15	
うち、繰延税金資産	—		—		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△18,463		△15,641		△6,249		△5,088	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,561		6,868		6,803		6,655	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	121,773		128,331		143,272		151,232	
自己資本比率								
自己資本比率((ハ)/(ニ))	18.97%		18.39%		16.89%		16.31%	

○ 自己資本の構成に関する事項

(誤)

(単位:百万円)

項 目	平成30年度	経過措置による 不算入額	令和元年度	経過措置による 不算入額	令和2年度	経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組員勘定の額	24,273		24,679		25,155	
うち、出資金及び資本剰余金の額	304		303		300	
うち、利益剰余金の額	23,981		24,388		24,866	
うち、外部流出予定額(△)	12		12		11	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	999		1,034		1,101	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	999		1,034		1,101	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	25,273		25,714		26,257	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	59	—	51	—	42	—
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	59	—	51	—	42	—
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	59		51		42	
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	25,213		25,663		26,214	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	162,636		170,948		167,746	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△926		△923		△770	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	—		—		—	
うち、繰延税金資産	—		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△926		△923		△770	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,684		6,769		6,940	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	169,320		177,718		174,687	
自己資本比率						
自己資本比率((ハ)/(ニ))	14.89%		14.44%		15.00%	

○ 自己資本の充実度に関する事項

(誤)

(単位:百万円)

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	115,212	4,608	121,462	4,858	136,469	5,458	144,577	5,783
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	133,638	5,345	137,051	5,482	142,675	5,707	149,630	5,985
(i) ソブリン向け	154	6	326	13	500	20	692	27
(ii) 金融機関向け	10,386	415	12,375	495	16,029	641	17,409	696
(iii) 法人等向け	28,098	1,123	27,238	1,089	28,107	1,124	28,410	1,136
(iv) 中小企業等・個人向け	26,846	1,073	29,593	1,183	33,013	1,320	35,921	1,436
(v) 抵当権付住宅ローン	3,173	126	3,161	126	3,076	123	3,031	121
(vi) 不動産取得等事業向け	6,050	242	8,886	355	10,678	427	12,438	497
(vii) 三月以上延滞等	564	22	599	23	625	25	736	29
(viii) 出資等	3,270	130	5,099	203	6,856	274	8,522	340
出資等のエクスポージャー	3,270	130	5,099	203	6,856	274	8,522	340
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-
(ix) 他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	38,339	1,533	33,541	1,341	23,476	939	20,655	826
(x) 信用協同組合連合会の対象普通出資金等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	452	18	452	18	452	18	452	18
(xi) その他	16,301	652	15,777	631	19,858	794	21,361	854
② 証券化エクスポージャー	-	-	-	-	0	0	0	0
③ リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-
④ 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	35	1	25	1	14	0	15	0
⑤ 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	▲ 18,463	▲ 738	▲ 15,641	▲ 625	▲ 6,249	▲ 249	▲ 5,088	▲ 203
⑥ CVAリスク相当額を8%で除して得た額	2	0	25	1	28	1	17	0
⑦ 中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	1	0	1	0	2	0
ロ. オペレーショナル・リスク	6,561	262	6,868	274	6,803	272	6,655	266
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	121,773	4,870	128,331	5,133	143,272	5,730	151,232	6,049



(正)

(単位:百万円)

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	111,497	4,459	117,800	4,712	129,450	5,178	138,062	5,522
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	129,923	5,196	133,388	5,335	135,657	5,426	143,116	5,724
(i) ソブリン向け	154	6	326	13	500	20	692	27
(ii) 金融機関向け	10,386	415	12,375	495	16,029	641	17,409	696
(iii) 法人等向け	28,098	1,123	27,238	1,089	28,107	1,124	28,410	1,136
(iv) 中小企業等・個人向け	26,846	1,073	29,593	1,183	33,013	1,320	35,921	1,436
(v) 抵当権付住宅ローン	3,173	126	3,161	126	3,076	123	3,031	121
(vi) 不動産取得等事業向け	6,050	242	8,886	355	10,678	427	12,438	497
(vii) 三月以上延滞等	564	22	599	23	625	25	736	29
(viii) 出資等	3,270	130	5,099	203	6,856	274	8,522	340
出資等のエクスポージャー	3,270	130	5,099	203	6,856	274	8,522	340
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-
(ix) 他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	38,339	1,533	33,541	1,341	23,476	939	20,655	826
(x) 信用協同組合連合会の対象普通出資金等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	452	18	452	18	452	18	452	18
(xi) その他	12,586	503	12,114	484	12,839	513	14,847	593
② 証券化エクスポージャー	-	-	-	-	0	0	0	0
③ リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-
④ 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	35	1	25	1	14	0	15	0
⑤ 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	▲ 18,463	▲ 738	▲ 15,641	▲ 625	▲ 6,249	▲ 249	▲ 5,088	▲ 203
⑥ CVAリスク相当額を8%で除して得た額	2	0	25	1	28	1	17	0
⑦ 中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	1	0	1	0	2	0
ロ. オペレーショナル・リスク	6,561	262	6,868	274	6,803	272	6,655	266
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	118,059	4,722	124,669	4,986	136,254	5,450	144,718	5,788

○ 自己資本の充実度に関する事項

(誤)

(単位:百万円)

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	162,636	6,505	170,948	6,837	167,746	6,709
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	163,555	6,542	171,859	6,874	168,515	6,740
(i) ソブリン向け	2,006	80	2,262	90	3,161	126
(ii) 金融機関向け	20,458	818	19,410	776	18,402	736
(iii) 法人等向け	32,533	1,301	38,590	1,543	38,351	1,534
(iv) 中小企業等・個人向け	36,994	1,479	36,854	1,474	36,361	1,454
(v) 抵当権付住宅ローン	3,000	120	2,877	115	3,000	120
(vi) 不動産取得等事業向け	13,716	548	14,734	589	13,737	549
(vii) 三月以上延滞等	607	24	798	31	683	27
(viii) 出資等	9,102	364	8,917	356	8,595	343
出資等のエクスポージャー	9,102	364	8,917	356	8,595	343
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-	-	-
(ix) 他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	19,934	797	19,921	796	18,412	736
(x) 信用協同組合連合会の対象普通出資金等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	1,378	55	1,378	55	1,378	55
(xi) その他	23,822	952	26,113	1,044	26,431	1,057
② 証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-
③ リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	1	0	2	0	0	0
④ 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	-	-	-	-	-	-
⑤ 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	▲ 926	▲ 37	▲ 923	▲ 36	▲ 770	▲ 30
⑥ CVAリスク相当額を8%で除して得た額	3	0	6	0	-	-
⑦ 中央清算機関関連エクスポージャー	2	0	3	0	1	0
ロ. オペレーショナル・リスク	6,684	267	6,769	270	6,940	277
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	169,320	6,772	177,718	7,108	174,687	6,987



(正)

(単位:百万円)

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	152,864	6,114	161,178	6,447	158,724	6,348
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	153,783	6,151	162,089	6,483	159,493	6,379
(i) ソブリン向け	2,006	80	2,262	90	3,161	126
(ii) 金融機関向け	20,458	818	19,410	776	18,402	736
(iii) 法人等向け	32,533	1,301	38,590	1,543	38,351	1,534
(iv) 中小企業等・個人向け	36,994	1,479	36,854	1,474	36,361	1,454
(v) 抵当権付住宅ローン	3,000	120	2,877	115	3,000	120
(vi) 不動産取得等事業向け	13,716	548	14,734	589	13,737	549
(vii) 三月以上延滞等	607	24	798	31	683	27
(viii) 出資等	9,102	364	8,917	356	8,595	343
出資等のエクスポージャー	9,102	364	8,917	356	8,595	343
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-	-	-
(ix) 他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	19,934	797	19,921	796	18,412	736
(x) 信用協同組合連合会の対象普通出資金等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	1,378	55	1,378	55	1,378	55
(xi) その他	14,050	562	16,343	653	17,409	696
② 証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-
③ リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	1	0	2	0	0	0
④ 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	-	-	-	-	-	-
⑤ 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	▲ 926	▲ 37	▲ 923	▲ 36	▲ 770	▲ 30
⑥ CVAリスク相当額を8%で除して得た額	3	0	6	0	-	-
⑦ 中央清算機関関連エクスポージャー	2	0	3	0	1	0
ロ. オペレーショナル・リスク	6,684	267	6,769	270	6,940	277
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	159,548	6,381	167,947	6,717	165,665	6,626

○ 連結自己資本比率

(正)

(単位:百万円)

項 目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)								
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	21,672		22,337		23,024		23,763	
うち、出資金及び資本剰余金の額	311		308		308		307	
うち、利益剰余金の額	21,373		22,040		22,727		23,467	
うち、外部流出予定額(Δ)	12		12		12		12	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—		—		—		—	
うち、為替換算調整勘定	—		—		—		—	
うち、退職給付に係るものの額	—		—		—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,393		1,273		1,232		1,004	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,393		1,273		1,232		1,004	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	23,066		23,611		24,256		24,767	
コア資本に係る調整項目 (2)								
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	8	35	16	25	21	14	61	15
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	8	35	16	25	21	14	61	15
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	8		16		21		61	
自己資本								
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	23,057		23,594		24,235		24,705	
リスク・アセット等 (3)								
信用リスク・アセットの額の合計額	111,478		117,811		129,538		138,142	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△18,428		△15,616		△6,235		△5,073	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	35		25		14		15	
うち、繰延税金資産	—		—		—		—	
うち、退職給付に係る資産	—		—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△18,463		△15,641		△6,249		△5,088	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,562		6,873		6,818		6,683	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	118,040		124,684		136,357		144,825	
連結自己資本比率								
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	19.53%		18.92%		17.77%		17.05%	

○ 連結自己資本比率

(正)

(単位:百万円)

項 目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	24,315		24,681		25,179	
うち、出資金及び資本剰余金の額	304		303		300	
うち、利益剰余金の額	24,023		24,389		24,890	
うち、外部流出予定額(Δ)	12		12		11	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—		—		—	
うち、為替換算調整勘定	—		—		—	
うち、退職給付に係るものの額	—		—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	999		1,034		1,101	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	999		1,034		1,101	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	25,314		25,716		26,280	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	59	—	51	—	42	—
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	59	—	51	—	42	—
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	59	—	51	—	42	—
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	25,255		25,664		26,238	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	152,956		161,207		158,770	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△926		△923		△770	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	—		—		—	
うち、繰延税金資産	—		—		—	
うち、退職給付に係る資産	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△926		△923		△770	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,714		6,781		6,943	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	159,671		167,989		165,713	
連結自己資本比率						
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	15.81%		15.27%		15.83%	

○ 連結自己資本比率

(誤)

(単位:百万円)

項 目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)								
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	21,672		22,337		23,024		23,763	
うち、出資金及び資本剰余金の額	311		308		308		307	
うち、利益剰余金の額	21,373		22,040		22,727		23,467	
うち、外部流出予定額(Δ)	12		12		12		12	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—		—		—		—	
うち、為替換算調整勘定	—		—		—		—	
うち、退職給付に係るものの額	—		—		—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,439		1,273		1,232		1,004	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,439		1,273		1,232		1,004	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	23,112		23,611		24,256		24,767	
コア資本に係る調整項目 (2)								
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	8	35	16	25	21	14	61	15
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	8	35	16	25	21	14	61	15
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	—	—	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	8		16		21		61	
自己資本								
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	23,103		23,594		24,235		24,705	
リスク・アセット等 (3)								
信用リスク・アセットの額の合計額	115,193		121,474		136,557		144,656	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△18,428		△15,616		△6,235		△5,073	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	35		25		14		15	
うち、繰延税金資産	—		—		—		—	
うち、退職給付に係る資産	—		—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△18,463		△15,641		△6,249		△5,088	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,562		6,873		6,818		6,683	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	121,755		128,347		143,375		151,339	
連結自己資本比率								
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	18.97%		18.38%		16.90%		16.32%	

○ 連結自己資本比率

(誤)

(単位:百万円)

項 目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	24,315		24,681		25,179	
うち、出資金及び資本剰余金の額	304		303		300	
うち、利益剰余金の額	24,023		24,389		24,890	
うち、外部流出予定額(Δ)	12		12		11	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—		—		—	
うち、為替換算調整勘定	—		—		—	
うち、退職給付に係るものの額	—		—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	999		1,034		1,101	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	999		1,034		1,101	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	25,314		25,716		26,280	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	59	—	51	—	42	—
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	59	—	51	—	42	—
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	59		51		42	
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	25,255		25,664		26,238	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	162,728		170,978		167,791	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△926		△923		△770	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	—		—		—	
うち、繰延税金資産	—		—		—	
うち、退職給付に係る資産	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△926		△923		△770	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,714		6,781		6,943	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	169,442		177,760		174,735	
連結自己資本比率						
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	14.90%		14.43%		15.01%	

○ 自己資本の構成に関する事項

(正)

(単位:百万円)

項 目	平成27年9月 期		平成28年9月 期		平成29年9月 期	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組員勘定の額	22,288		22,686		23,274	
うち、出資金及び資本剰余金の額	313		310		310	
うち、利益剰余金の額	21,975		22,375		22,963	
うち、外部流出予定額(△)	—		—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,419		1,203		1,046	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,419		1,203		1,046	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	23,707		23,890		24,320	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	8	33	15	22	20	13
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	8	33	15	22	20	13
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	8		15		20	
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	23,699		23,874		24,300	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	113,548		120,156		132,919	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△16,365		△10,343		△5,680	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	33		22		13	
うち、繰延税金資産	—		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△16,398		△10,366		△5,693	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,561		6,868		6,803	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	120,109		127,025		139,722	
自己資本比率						
自己資本比率((ハ)/(ニ))	19.73%		18.79%		17.39%	

○ 自己資本の構成に関する事項

(正)

(単位:百万円)

項 目	平成30年9月	経過措置による	令和元年9月	経過措置による	令和2年9月	経過措置による
	期	不算入額	期	不算入額	期	不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組員勘定の額	24,042		24,364		24,976	
うち、出資金及び資本剰余金の額	308		305		304	
うち、利益剰余金の額	23,734		24,058		24,671	
うち、外部流出予定額(△)	—		—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	951		1,021		1,009	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	951		1,021		1,009	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	24,994		25,386		25,985	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	55	13	47	—	51	—
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	55	13	47	—	51	—
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	93	23	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	149		47		51	
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	24,845		25,339		25,934	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	143,973		157,325		159,723	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△4,900		△924		△921	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	13		—		—	
うち、繰延税金資産	23		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△4,937		△924		△921	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,655		6,684		6,769	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	150,629		164,009		166,492	
自己資本比率						
自己資本比率((ハ)/(ニ))	16.49%		15.44%		15.57%	

○ 自己資本の構成に関する事項

(誤)

(単位:百万円)

項 目	平成27年9月 期		平成28年9月 期		平成29年9月 期	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組員勘定の額	22,288		22,686		23,274	
うち、出資金及び資本剰余金の額	313		310		310	
うち、利益剰余金の額	21,975		22,375		22,963	
うち、外部流出予定額(△)	—		—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,425		1,203		1,046	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,425		1,203		1,046	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	23,714		23,890		24,320	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	8	33	15	22	20	13
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	8	33	15	22	20	13
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	8		15		20	
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	23,705		23,874		24,300	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	117,211		123,666		139,434	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△16,365		△10,343		△5,680	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	33		22		13	
うち、繰延税金資産	—		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△16,398		△10,366		△5,693	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,561		6,868		6,803	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	123,772		130,534		146,237	
自己資本比率						
自己資本比率((ハ)/(ニ))	19.15%		18.29%		16.61%	

○ 自己資本の構成に関する事項

(誤)

(単位:百万円)

項 目	平成30年9月	経過措置による	令和元年9月	経過措置による	令和2年9月	経過措置による
	期	不算入額	期	不算入額	期	不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)						
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組員勘定の額	24,042		24,364		24,976	
うち、出資金及び資本剰余金の額	308		305		304	
うち、利益剰余金の額	23,734		24,058		24,671	
うち、外部流出予定額(△)	—		—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	951		1,021		1,009	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	951		1,021		1,009	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	24,994		25,386		25,985	
コア資本に係る調整項目 (2)						
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	55	13	47	—	51	—
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	55	13	47	—	51	—
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	93	23	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—	—	—
前払年金費用の額	—	—	—	—	—	—
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	149		47		51	
自己資本						
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	24,845		25,339		25,934	
リスク・アセット等 (3)						
信用リスク・アセットの額の合計額	150,488		167,096		168,744	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△4,900		△924		△921	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	13		—		—	
うち、繰延税金資産	23		—		—	
うち、前払年金費用	—		—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△4,937		△924		△921	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,655		6,684		6,769	
信用リスク・アセット調整額	—		—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	157,143		173,780		175,513	
自己資本比率						
自己資本比率((ハ)/(ニ))	15.81%		14.58%		14.77%	